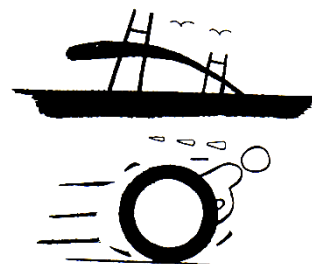


< 第 40 号 >

2018 年 1 月発行

横浜市障がい者スポーツ指導者協議会 機関誌

# BASEL



- 発行責任者:横浜市障がい者スポーツ指導者協議会
- 編集責任者:広報担当理事
- 連絡先 :〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752  
[事務局] 横浜ラポール スポーツ課内

Fax 045 (475) 2053

<http://basel-y.sakura.ne.jp>



# 20th Anniversary

---

## 新年のご挨拶

---

会長 平井 晃

会員の皆様明けましておめでとうございます。

昨年は、会員の皆様のご理解とご協力により、様々な事業を無事に行う事が出来ました。

心より感謝申し上げます。

当協議会も平成 10 年に横浜市内の障がい者スポーツ指導者の総括団体として指導者の資質向上・指導者相互の連携を図り、それをもって障がい者スポーツの発展に寄与する事を目的に発足しました。

以来 20 年を迎え記念行事も予定されています。

障がい者スポーツへの関心も高まってきている昨今です。活動の継続と新たなる普及・振興への寄与を皆さんと続けていきたいと思えます。

本年も宜しくお願い致します。

## 第 17 回全国障害者スポーツ大会

第 17 回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」が、大会スローガン「君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え」として 10 月 28 日(土)～30 日(月)まで、愛媛県内 7 市・2 町で個人競技 6 競技・団体競技 7 競技が行われ、オープン競技は、肢体障がい者ボウリング・ブラインドテニス・精神障がい者フットサルが、行われました。

全国 47 都道府県及び 20 政令指定都市から 選手約 3500 人と役員約 2000 人が参加しました。横浜市選手団は、選手 44 名役員 32 名の 76 名が参加しました。

大会は、台風の影響による雨・風で中止になった種目もあり、それに対する救済処置を組むなど選手は勿論、開催地の役員・ボランティアさんにも大変な大会であったと思います。アーチェリー競技は、72 射行われるのですが、ハーフの 36 射での戦いとなりました。

横浜市選手団は、参加 67 チーム中メダル獲得率・金メダル獲得率共に 2 位という好成績でした。

大会記録 5(陸上 2・水泳 3)、大会タイ記録 1(水泳)、  
自己記録更新 18(陸上 11・水泳 6・フライングディスク 1)

協議会会員は、横浜市役員・神奈川県役員と多岐に渡り 15 名が参加しました。

応援して下さい皆様、有難うございました。

役員 志摩 初枝

第 17 回全国障害者スポーツ大会に参加して

会員 内田 雅子

横浜市選手団総勢 76 名で 2017 年 10 月 26 日～31 日までの 6 日間(大会開催 3 日間)愛媛大会に参加してきました。

私は今回フライングディスク競技役員でのお話を頂いた時、私で大丈夫なのかと心配でしたが、強化練習の中で他の役員の方たちや選手の方に、励まされながら皆さんと共に頑張ろうと思いました。

今回の大会は台風接近と言う緊張の中、選手の皆さんがベストな状態で望めるように役員一丸となってサポートしました。会場は西条市ひうち陸上競技場です。

松山市内から高速で 1 時間 30 分位の距離の所にあります。

「みきゃん」と「ダークみきゃん」

大会一日目はアキュラシー競技です。台風が速度がゆっくりと進んでいるため強い風雨に悩まされました。選手の皆さんは一生懸命頑張っていました。大会競技役員の誤認の部分がいくつかあって、選手達も動揺してしまい本来の力が出せずに落ち込んでしまう選手もいました。

大会二日目はディスタンス競技です。横浜選手一丸となって頑張った事で、皆さん素晴らしい結果を出す事が出来て本当に嬉しかったです。選手の皆さんは疲れがあるものの、最終日の閉会式とセレモニーも元気に参加し大会の感動を思いつつ楽しんでいた事が凄く印象的でした。私自身も本来ならば心身共に疲れているはずなのに、身体は疲れているのに心は凄く晴れやかで、精一杯頑張っている皆さんの姿に改めて感動し、良い経験をさせて頂いた事に感謝します。



## 会員の活動・体験コーナー

《8月6日(日)スポーツフェスタ「バスケットボールの日」 於:横浜ラポール》

広報

フェスタバスケットボールは、9チームの参加でした。試合時間も1ピリオド10分のところを6分にして4ピリオド、男女混合チームも参加可能にしてバスケットを楽しむ事を主体に行われました。

試合は、1チーム2試合の交流戦でした。

《8月27日(日)スポーツフェスタ「ボウリングの日」 於:横浜ラポール》

会員 須田 英樹



ボウリングのボランティアに初めて参加しました。不安もありましたが、次第に選手の元気の良さに 圧倒され自分も楽しく出来ました。選手の皆さんおつかれ様でした。

いい経験になりました ありがとうございます。

《9月3日(日)ラポールの祭典 於:横浜ラポール》 広報

今年は、シアターにスペースを頂き「車椅子レーサー」「ボッチャ」「車椅子バスケット」を来場者に体験してもらいました。

パラスポーツということもあって、中々の人気でした。

今後もこのような機会を得て大勢の方々にパラスポーツを知っていただきたいと思います。



ボッチャに参加してくれた親子



レーサー体験の様子

《9月16日(土)ハマピック「バスケットボール競技」 於:横浜ラポール》

広報

男子5チーム、女子2チームの参加で行われました。

男女とも「横浜メイジャーズ」が、関東ブロック地区予選会に参加します。

《10月22日(日)横浜市身体障害者運動会 於:横浜ラポール》

広報

前日の皆さんの願いもむなしく台風のため、中止となりました。

《10月27日(金)・28日(土)横浜マラソン EXPO2017 於:赤レンガ倉庫イベント広場》 会員 小野寺 たまき

1年半前に初級障がい者スポーツ指導員を取得し、今回初めてボランティア活動に参加しました。

赤レンガ倉庫で開催された「横浜マラソン EXPO2017」のイベント内で、車いすマラソンで使用するレーサー(競技用車いす)の試乗体験のブースでのお手伝いでした。

レーサーを間近で観るのも初めてでしたが、実際に乗ってみたところ、車輪を回すにはかなりの腕力が必要だと分かりました。

私は頑張っても時速7kmまでしか出せませんでしたが、早い選手は30km以上のスピードで走るそうです。

試乗体験にはたくさんの来場者が興味を持ってくださり、特にマラソンに参加されるアスリートの方々は同じ競技者としての関心が高かったようです。体験された皆さんは、レーサーでマラソンを走りぬくことの大変さを想像し、驚きと感嘆の声を上げられていました。

この体験から多くの方々が障がい者スポーツに興味をもち、共に参加し楽しむことにつながれば良いなと思いました。

また、私自身も車いすマラソンについての知識が深まりました。次回はマラソン大会のボランティアにぜひ参加したいと思います。



体験中の来場者

《11月12日(日)ハマピック「ソフトボール競技」 於:岸根公園》

会員 安室 茂美

第22回 ハマピック ソフトボール競技が行われました。当日は天候に恵まれて、身体を動かすと汗がにじむようでした。試合はダンディーズ対 YOKOHAMA シーレックスが19-4でダンディーズが勝ちました。共に公式戦1試合ではもの足りず、試合後に練習試合も行いました。

最後までお付き合いして頂いた横浜市ソフトボール協会審判員の皆さま及び BASEL ボランティアの皆さま、お疲れ様でした。関東大会に向けて頑張れダンディーズ!

《11月12日(日)スポーツフェスタ「フライングディスクの日」

於:横浜ラポール》

会員 岡庭 里子

朝は寒くて、ボランティア及びスタッフのみなさんも震えながらの準備となりましたが、受付が始まると、大勢の皆さんの元気に北風もどこへやらという様に、プログラムが始まりました。

ディスタンス・アキュラシー・ディスクゴルフ・的当ての4コースをグループに分かれて30分ずつ挑戦しました。各コース共にベテランの指導員にアドバイスを受けながら、老若男女、障がいの種類や程度も関係なく楽しんでいる姿に、微力ながらもお手伝い出来る喜びを感じながら私自身も楽しむ事が出来ました。



しっかり狙います

3年前に母を亡くして体調を崩し、しばらくボランティア活動をお休みしていましたが、久しぶりに気持ちの良い日本晴れの下、懐かしいBASELメンバーさんともお会いできて、嬉しい気持ちと同時に、これからもまた無理せず少しずつでも参加し、微力を尽くしていこうと思いました。

BASELの皆様、フライングディスク愛好者の皆様、これからも宜しくお願い致します。



プレー中の選手達

《11月18日(土)ハマピック「バレーボール競技」

於:横浜ラポール》 広報

5チームが参加して関東ブロック予選会への出場権獲得を目指してプレーしました。

結果は、男子は、横浜シーガル。女子は参加1チームの為この日は、交流戦を実施。

出場権は、横浜市立日野中央高等特別支援学校です。

《11月26日(日)第12回日本ろう者水泳選手権大会 於:横浜ラポール》

広報

11月26日、ラポールプールで「第12回日本ろう者水泳選手権大会兼第1回ユースデフリンピック選考会 in 横浜」が開催されました。

大会には、トルコで行われた「夏季デフリンピックサムスン 2017」でメダル15個獲得と大活躍した国内トップスイマーを含め、全国から47名の選手が参加し、レベルの高いレースになりました。

2019年にアルゼンチンで開催予定の「第1回ユースデフリンピック」での活躍が期待されます。

また横浜ドリーマー、宮前ドルフィン身体障害・知的障害の選手もオープン参加し、水泳を通じて障害の垣根を超えた交流が行われました。

《12月3日(日)スポーツフェスタ「卓球の日」於:横浜ラポール》

広報



メインアリーナの様子

フェスタ卓球の日。メインアリーナ全面に卓球台がズラッと並び、延べ110人以上の「卓球大好き！」という人たちが集まっているのは、壮観です。

選手は、試合の部・指導の部・ラリーの部に分かれ一日中楽しむことができました。審判員・技術指導・ラリーパートナー・ボールパーソン・誘導係には、市卓球協会・国学院大学卓球部の協力も得て、参加された皆様お疲れ様でした。

冬らしい青空とピーンとした空気の中、選手・役員・ボランティアの皆さん元気いっぱいの日でした。

午後は、風が出てきて周囲のネットに重りを置いたりもしましたが、けが人も無く終了しました。

試合時間は、全スポと同じく30分—10分—30分で行われました。

関東大会への出場は、横浜F・マリノスフットボールAチームです。



当日参加のボランティアさん達

《障がい者のスポーツ紹介・体験会報告》

平成29年11月18日(土)19日(日)「楽しいポッチャ」

依頼者: あゆみ荘

場所: あゆみ荘体育館

種目: ポッチャ

対象: 障がいのある方

両日で12名と参加者数は、少なかったのですが、普段地域でポッチャをされている方々が、熱心に質問されました。



あゆみ荘での様子

平成29年11月30日(木)

依頼者: 神奈川県教科研究会保健体育部会・横浜支部

場所: 横浜国際高校体育館

種目: 視覚障がい者誘導、音源走、STTの体験、ポッチャ

対象: 市内の公立高校、高等部のある特別支援学校の体育科の先生。20名参加

年に1回行われる実技研修の担当がBASEL会員の方だったので、今回の運びとなりました。ラポール施設の概要、利用者インタビューの紹介も行いました。ポッチャ体験では、さすが体育の先生方、道具を手作りするアイデアも出て、大いに盛り上がりました。

平成30年1月13日(土)

依頼者: 南区地域振興課

協力: 横浜市立横浜商業高等学校

横浜ラポール

場所: 横浜市立横浜商業高等学校体育館

種目: 「パラスポーツ体験」車いすバスケットボール、ポッチャ、陸上レーサー試乗

対象: 南区民

当日は、「パラリンピアン講演会・体験会」という事でアスリートの高田夫妻が講演会を行い、BASELは、ラポールからの依頼でポッチャを担当しました。Y校生がコート作り、来場者誘導、体験会と活躍してくれました。

## 研修コーナー

### <第44回種目別研修会>

開催日:9月23日(土・祝)

テーマ:午前『全国障害者スポーツ大会 障害区分について ～陸上競技編～』

講師:徳山 茉奈 氏(障害者スポーツ文化センター横浜ラポール指導員)

午後『STT/50m音源走・スラローム』

講師:渡辺 文治 氏・内藤 雅善 氏(神奈川県STT協会)

講師:大川 裕 氏・志摩 初枝 氏(BASEL会員)

会場:障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

参加者:33名

午前中の講義は、全国障害者スポーツ大会(以下 全スポ)に参加する際の障害区分について行いました。午後からの「50m音源走」「スラローム」の審判養成も今回の研修の目的なので、講師の方をお願いして、特に陸上競技に絞って行いました。

参加者からの声には、障害区分を判断をする基準があることを良く理解できました。

障害区分は、世界共通と思っていましたが、大会によって多少の差があるのを分かり、今後の活動に今日勉強したことを生かして選手に対応していきたいと思いました。等々、皆さんの充実感が感じられました。

午後は、二グループに分かれ90分交替でSTTと50m音源走・スラロームの実技を行いました。

### <STT>

視覚障がい者には、移動ガイドと同時に言葉によるガイドが必要との説明の後に、アイマスクをつけての移動を体験しました。

審判はとても難しく、例えば B・P(ボールパーソン;床に落ちたボールを拾い記録席に戻す係)の動くタイミングや、音を立てない(足音、衣擦れの音もNG)など、奥深く神経を使う内容でした。本格的に勉強したい方は神奈川県 STT 協会にご連絡くださいとのことです。



STT 研修の様子

### <50m音源走・スラローム>

どちらも障がい者スポーツならではの種目です。

実技の進行と同時に疑問点・アシストのポイントなどを確認しながら行われました。

5月に行われるハマピック陸上では、皆さん十分に補助役員・審判を、務める事が出来ます。



スラロームセッティングの様子

## お知らせコーナー

### <スポーツフェスタの変更について>

- \* スポーツフェスタ ボウリングの日
  - ・ 日にち 平成 30 年 2 月 4 日(日) → 平成 30 年 2 月 25 日(日)
  - ・ 時 間 9 時 15 分(集合) ~ 13 時
  - ・ 場 所 港北とうきゅうボウル → 町田ボウリングセンター
- \* スポーツフェスタ サッカーの日
  - ・ 日にち 平成 30 年 3 月 24 日(土) → 平成 30 年 3 月 18 日(日)
  - ・ 時 間 12:00(集合) ~ 17:00 (変更なし)
  - ・ 会 場 谷本公園 (変更なし)

### <ポロシャツとブルゾン>

名称表記の変更を致しましたので新規斡旋致します。

必要な方は、お申し込みください。

「横浜市障がい者スポーツ指導者協議会」とバックプリントされています。

**申込案内書同封**



### <平成 29 年 11 月 25 日(土)横浜市リハビリテーション事業団創立 30 周年記念式典 於:横浜ラポール>

平井 晃会長と研修担当役員の後藤 貴久が、参加いたしました

尚、平井会長は横浜市身体障害者連合会代表として参加をしました。

### <平成 30 年 1 月 13 日(土)>

当協議会が、横浜市健康福祉局の推薦により審査を受け、

神奈川県体育功労者表彰を受けました。

障がい者スポーツを支える団体として、その功績を称えられました。



表彰式に参加した大川事務局長

### <総会のご案内>

平成 30 年 6 月 3 日(日) 横浜ラポール2階ラポールボックスで行います。

平成 29 年 11 月現在 会員数 570 名



## 平成 30 年度スポーツカレンダー(予定)

4 月	5 月	6 月
8 (日) ハマ:アーチェリー 8 (日) ハマ:ホウリング (町田ホウリングセンター) 15 (日) ハマ:卓球・STT 22 (日) ハマ:水泳 28 (土) 協議会役員会 29 (日) ハマ:フライングディスク (新横浜公園投てき練習場)	6 (日) ハマ:陸上 (三ツ沢公園陸上競技場) 19 (土) サッカー競技関東ブロック地区 予選会(綾瀬スポーツ公園多目的広場) 26 (土) 協議会役員会 27 (日) ふれあいスポーツ大会 (三ツ沢公園補助競技場)	3(日) BASEL 研修会・協議会総会  17 (日) 障害者スポーツ講習会  23 (土) 協議会役員会
7 月	8 月	9 月
1 (日) フェスタ:水泳の日  7 (土) フライングディスク記録会  28 (土) 協議会役員会	5 (日) フェスタ:バスケットボールの日  25 (土) 協議会役員会 26 (日) フェスタ:ホウリングの日	2 (日) ラポールの祭典 15 (土) ハマ:バスケット 22 (土) 協議会役員会 30 (日) 障害者スポーツ講習会
10 月	11 月	12 月
13 (土)～15(月) 第 18 回全国障害者 スポーツ大会(福井県) 14 (日) 横浜市身体障害者運動会 20 (土) 協議会役員会	4 (日) 協議会20周年記念講演会 11 (日) ハマ:ソフトボール (岸根公園) 11 (日) フェスタ:フライングディスクの日 17 (土) ハマ:バレーボール  24 (土) 協議会役員会	2 (日) フェスタ:卓球の日 8 (土) 初級障がい者スポーツ研修 1/4 9 (日) 初級障がい者スポーツ研修 2/4 9 (日) ハマ:サッカー (しんよこフットボールパーク) 15 (土) 協議会役員会 15 (土) 初級障がい者スポーツ研修 3/4 16 (日) 初級障がい者スポーツ研修 4/4
1 月	2 月	3 月
26 (土) 協議会役員会 27 (日) フェスタ:ホウリングの日	3 (日) フェスタ:ホウリングの日 (町田ホウリングセンター)  17 (日) フェスタ:ポッチャの日 23 (土) 協議会役員会	2 (土) フライングディスク記録会  23 (土) 協議会役員会 24 (日) フェスタ:サッカーの日(谷本公園)

〈凡例〉ハマ=ハマピック フェスタ=スポーツフェスタ 協議会=横浜市障がい者スポーツ指導者協議会

\* 開催場所の記入がない競技は、全て「横浜ラポール」で行われます